

問1 富山県において、雪解け水をもたらし、扇状地が発達するきっかけとなった高く険しい山脈を何という？

1. 立山連峰                      2. 飛騨山脈                      3. 赤石山脈                      4. 木曽山脈

問2 かつての水晶細工の技術を生かし、山梨県で発達した精密な工業を何という？

1. 自動車工業                      2. 精密機械工業                      3. 鉄鋼業                      4. 石油化学工業

問3 長野県など、日本の中央部にある、夏と冬や昼と夜の気温差が大きい気候区分を何という？

1. 北海道地方                      2. 瀬戸内海沿岸                      3. 中央高地                      4. 関東平野

問4 静岡県を通り、首都圏と中京圏・近畿圏を短時間で結ぶ日本の大動脈となっている鉄道を何という？

1. 山陽新幹線                      2. 東北新幹線                      3. 北陸新幹線                      4. 東海道新幹線

問5 長野県内を流れる信濃川の、上流から中流にかけての名称を何という？

1. 北上川                      2. 最上川                      3. 千曲川                      4. 阿武隈川

問6 長野県などの標高が高い地域で、出荷時期を調整するために行われる栽培方法を何という？

1. 施設園芸農業                      2. 転作栽培                      3. 抑制栽培                      4. 促成栽培

問7 名古屋港から浜松市にかけて広がる沿岸部に形成され、大型の船舶が出入りできる工業地帯を何という？

1. 京浜工業地帯                      2. 阪神工業地帯                      3. 北九州工業地帯                      4. 中京工業地帯

問8 江戸時代に加賀藩の城下町として発展した、石川県の県庁所在地を何という？

1. 金沢市                      2. 新潟市                      3. 福井市                      4. 富山市

問9 洪水などの浸水時に、食料や備蓄品を保管して避難生活を行うための場所を何という？

1. 蔵                      2. 高床式倉庫                      3. 水塚                      4. 水屋

問10 福井県の若狭湾沿岸に多く立地し、近畿地方へ電力を供給している施設を何という？

1. 原子力発電所                      2. 風力発電所                      3. 火力発電所                      4. 水力発電所

問11 岐阜県北部の白川村にあり、豪雪に耐える急勾配の屋根が特徴的な、世界遺産にも登録されている伝統的な建築様式を何という？

1. 竪穴住居                      2. 長屋門                      3. 合掌造り                      4. 高床倉庫

問12 新潟県にある、豊かな水を利用して稲作が非常に盛んな広大な平野を何という？

1. 関東平野                      2. 越後平野                      3. 仙台平野                      4. 濃尾平野

問13 岐阜県北部に位置する、非常に標高が高い山脈を何という？

1. 赤石山脈                      2. 奥羽山脈                      3. 木曽山脈                      4. 飛騨山脈

問14 濃尾平野の中心に位置し、自動車工業などが盛んな中京工業地帯の中核となる愛知県の県庁所在地を何という？

1. 大阪市                      2. 横浜市                      3. 福岡市                      4. 名古屋市

問15 福井県で眼鏡フレームの国内シェアが非常に高く、産地として知られる市を何という？

1. 豊田市                      2. 岡崎市                      3. 浜松市                      4. 鯖江市

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> <b>立山連峰</b>	立山連峰は、富山県東部に位置する日本屈指の山岳地帯です。冬の間に大量の雪を蓄え、春から夏にかけてその雪解け水が扇状地を流れ下ることで、水力発電や稲作に利用されています。この急流が運ぶ土砂が大きな扇状地を形成し、その上に富山市などの市街地が築られました。
問2	<b>答え 2</b> <b>精密機械工業</b>	細かな部品を扱う水晶細工で培われた手先の器用さや加工技術が、後に時計やカメラ、医療機器などを製造する精密機械工業へと引き継がれました。これにより、内陸県でありながら高度な技術を要する産業が発展しました。
問3	<b>答え 3</b> <b>中央高地</b>	中央高地の気候は、夏と冬の気温差、さらには一日の昼と夜の気温差が大きいことが最大の特徴です。また、山地によって雨雲が遮られるため、年間を通して降水量が少ない乾燥した地域が多く見られます。
問4	<b>答え 4</b> <b>東海道新幹線</b>	1964年に開業した東海道新幹線は、日本の工業地帯をつなぐ重要な路線です。それまでの在来線とは異なる新しい技術やシステムを採用したことで、大幅な時間短縮と大量輸送を可能にしました。
問5	<b>答え 3</b> <b>千曲川</b>	長野県内では「千曲川」と呼ばれ、山間部から盆地を流れていきます。新潟県に入ると名前が「信濃川」となり、越後平野を北へ流れて日本海へと注ぎます。千曲川の流域は肥沃な盆地が広がり、果樹栽培などの農業が非常にさかんです。
問6	<b>答え 3</b> <b>抑制栽培</b>	八ヶ岳山麓などの標高が高い地域では、平地よりも気温が低いため、野菜の成長がゆっくりになります。これを利用し、全国の需要が高い時期に収穫して出荷を調整する手法を抑制栽培といいます。
問7	<b>答え 4</b> <b>中京工業地帯</b>	中京工業地帯は、愛知県を中心に三重県まで広がる日本屈指の工業地帯です。トヨタ自動車をはじめとする自動車工業が非常に盛んで、関連する部品メーカーや機械工場が多く集まっています。また、石油化学や繊維産業なども発達しており、日本の製造業を支える重要な拠点となっています。
問8	<b>答え 1</b> <b>金沢市</b>	金沢市は、加賀百万石と称された加賀藩の拠点として栄えました。藩主前田氏が学問や文化を奨励したため、茶の湯、和菓子、金箔工芸といった伝統文化が高度に発達しました。市中心部には兼六園や長町武家屋敷跡などが残り、当時の面影を今に伝えています。
問9	<b>答え 4</b> <b>水屋</b>	水屋は、輪中の集落において家屋と別に設けられた避難用の建物です。周囲よりも少し高い場所に建てられ、洪水が起きた際には食料や大切な備蓄品を運び込み、家族で避難する場所として使われました。命を守るための知恵が詰まった建物です。
問10	<b>答え 1</b> <b>原子力発電所</b>	若狭湾は、地形の特性や地盤の安定性から、原子力発電所の立地に適した場所として多くの施設が建設されました。ここで発電された電気は、送電線を通じて関西地方などの大都市圏へ送られています。
問11	<b>答え 3</b> <b>合掌造り</b>	合掌造りは、その名の通り手のひらを合わせたように三角形に組まれた急勾配の屋根が最大の特徴です。釘を一本も使わず、太い梁を組み合わせて丈夫な構造を作っています。この地域特有の気候風土と、人々の生活の知恵が結びついて生まれました。
問12	<b>答え 2</b> <b>越後平野</b>	越後平野は信濃川や阿賀野川の流域に広がる日本最大級の平野です。肥沃な土壌と水が豊富なため、江戸時代から「米どころ」として知られており、現在も日本一の米の生産量を誇る新潟県の農業を支える基盤となっています。
問13	<b>答え 4</b> <b>飛騨山脈</b>	飛騨山脈は「北アルプス」とも呼ばれ、3,000メートル級の険しい山々が連なっています。岐阜県と長野県、富山県にまたがり、冬には非常に多くの雪が降るため、貴重な水源としての役割も持っています。
問14	<b>答え 4</b> <b>名古屋市</b>	名古屋市は、日本を代表する大都市の一つです。周辺にはトヨタグループをはじめとする自動車産業や航空宇宙産業の関連企業が集まっており、日本の産業を支える中枢です。また、交通網が発達しており、東海道新幹線や高速道路が通る物流の拠点でもあります。
問15	<b>答え 4</b> <b>鯖江市</b>	明治時代に眼鏡づくりが導入されて以来、分業体制を確立し、高い技術力を維持してきました。現在では世界的な眼鏡産地として知られ、デザインから製造までを一貫して行う企業が多く存在します。